

此書翰ヲ齎ス者ハ横濱ニ於テ余ガ至善ノ朋友ノ一
 人ニシテ甚ダ又シク日本ニ在留スル人ナリ然レテ
 商法及會計事務ニ善ク通セリキングドン氏ハ曩
 者君暫時長崎ハ滞留セ玉ヒシ時余君ニ談話
 セシオバベッキ氏ノ管理人ナリキングドン氏ハ日本政
 府ロスチエルド會社ヲ經テ為シ得ル処金策ノ
 一ニ付テ長崎ニ於テ余ガ談話セシ事件ニ付テ
 君ニ語ルベキ充分ノ權ヲ持ツ人ナリ

余察スルニオバベッキ氏モ遠カラズ日本ニ来ルベ
 シ下併其間此書翰ヲ齎ス彼ノ代理人キングドン
 氏大藏卿或^{其地}誰ニテモ日本中^中會計事務ニ與
 カル人ニ談合スルヲ得ベシ

キングドン氏ハ志直篤實ナル人物ナリ余ハ彼ハ
 君ノ貴キ政府ノ共ニ事ヲナシ得玉フ処ノ日本
 ニ於ケル外ニ於テハ彼ハ^{至善}等ノ人物ナラシテ疑ヲ
 容レズ彼ハ金財、船舶、機械、大砲、及其他ノ物
 等ヲ日本ニ於ケル誰ヨリモ又如何ナル高社ヨリモ
 尚下價ニ供シ得ン如何トナレバ彼ハ英國、日耳曼、及
 佛蘭西等ニ於テ許多ノ大ナル且最富ナル高社ノ明
 白ナル管理人ナレバナリ 余ハ信用スヘカラザル者

ヲ誰ニテモ薦ムルヲナサザルハ君充分長ク余
ト懇親ノ朋友ニシテ能ク知りモフ処ナリ

君充分ニキングドン氏ヲ信用スベシ然レテ君其
レニ付テ悔ムト非ルヲ余疑フ容レザルナリ

金ノ大ナル高ラ君ノ貴キ政府事務ヲナストニ由テ
種々ノ歐羅巴ノ高社ニ負費スアリ余ガ心算ニテ

ハ君若シ余ガ今マ敢テ君ニ薦ムル処ノ人ニ委
託シ玉ワンニハ利益ヲ得ラル、ト~~モ~~アラシ故ニ余ガ

親愛ナル中將君キングドン氏ヲ君ノ有権ナル
友人ニ薦挙シ玉ヒ然レテ君ノ貴重ナル扶助ヲ

彼ニ與ヘ玉ワントテラ希望ス

君若シ余ヨリ岩倉君君へ薦メノ書翰キングドン氏
ノ~~ト~~ニ要用ト思慮シ玉フバ余大ニ歡ンデ之ヲ書セ

ニ謹言
長崎千八百七十四年

信友
エーハイ、ロ、スケ

余ガ親愛ナル

陸軍中將西郷閣下

二仲君ノ馮真及君臺灣ニ於テ取リ玉フ処ノ
集會^等人ノ因ヲ余ニ送ルヲ忘レ玉フ勿レ